

# RiPPo 幹事ご紹介



## 会長 古岡俊平 (1期生)

1期生の古岡です。  
試行錯誤しながら、最高の校友会づくりを目指します。



## 幹事 高橋亘 (1期生)

1期生の高橋です。幹事という大役を仰せつかりまして「本当に私でいいの?」と思っている次第ですが、とにかく皆様と共に理想的な校友会づくりを目指しますのでよろしくお願いいたします。



## 副会長 鬼頭妙 (2期生)

2期生の鬼頭です。  
よろしくお願いいたします。



## 幹事 岡田直也 (2期生)

懐かしい顔に出会える場でなく、会員一人ひとりの成長につながる経験や刺激を持てる集まりにしていけるよう頑張ります。



## 副会長 大竹美紗子 (3期生)

この度副会長に就任しました、3期生の大竹と申します。OB・OGの皆様、それから在校生の後輩の為に頑張りたいと思います。



## 幹事 北村篤司 (2期生)

2期生の北村です。最近、iPhoneデビューしました。近い将来、校友会がスマホのように多機能で人と人をつなぐツールとなるようになればと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



## 監査委員 菱本健史 (1期生)

1期生の菱本と申します。  
よろしくお願いいたします。



## 幹事 川勝啓佑 (3期生)

3期生の川勝です。  
公務研究科の繋がりが続いていくよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



## 幹事 一谷耕 (1期生)

1期生の一谷です。  
校友会と皆様の架け橋となれるよう、頑張っていきたいと思います。



## 幹事 野村美紀 (3期生)

3期生の野村です。写ガール、山ガール、スマホ女子と流行をかじりたくなる性格ですが、素敵な校友会づくりに尽力していきたいですので、よろしくお願いいたします。



北村篤司  
の  
お仕事探訪



京都市中京区役所

皆さまいかがお過ごしでしょうか。公務研究科卒業生の現況や仕事をお伝えする「職場探訪」のコーナー「北村篤司のお仕事探訪」記念すべき第一回は「私」です!手前味噌ですみませんネ・・・。

私、北村は朱雀キャンパスから徒歩10分、すぐ横には二条城というロケーション、修学旅行生や外国人観光客が数多く目の前を通る中京区役所で働いています。そのような観光地の中にも高年齢や病気、障害などを理由に生活に困窮している生活保護受給者がいます。私の仕事はそのような人たちに対して生活保護費や各種扶助の支給を行ったり、実態調査のために家庭訪問などの訪問活動を行うことが基本です。みなさんもネットや新聞、テレビ報道でよく目にする「生活保護」を現場で支える職に就いていることを人に話すとよく「大変ですね」と言われるのですが、実際は大変さも喜びもある職であるように感じています。誰かが事務所に乗り込んでくることもありますし、担当している人が新聞記事に載っていることも何度かありましたし、何度説明や指示をしても従ってくれない人理解してくれない人もいます。本当に日々、何か問題が起きないか戦々恐々しているのが現状です。

しかし、そのような中にもうれしいことはあるもので、就職が決まったとか進学先が決まったなど、他人事であっても自分のことのように喜ぶ瞬間が時々あります。あと、直接感謝の言葉を言われることも心が救われ、やっけて良かったと思う瞬間です。

もう少し詳しく、生活保護ケースワーカーについてお知りになりたい方は 古林海月著『わたし、公僕でがんばってました。』をご覧ください。マンガですので非常に読みやすく、著者が実際に体験したことが分かりやすく書かれています。

第1回目の職場訪問はいかがだったでしょうか。このコーナーは皆さまのご協力あつてのコーナーです。ぜひ、取材をさせていただける方があれば校友会までご連絡いただければ幸いです。

## 長濱人語

このコラム記念すべき第一回目は井伊直弼を取り上げたいと思います。井伊直弼は井伊直中の十四男として生まれました。17歳から32歳の間まで過ごした屋敷を埋木舎(うもれぎのや)と名づけ、そこで学問や和歌、武術、茶の湯などに没頭しました。そして直弼は相次ぐ兄の死によって35歳で藩主に就任します。この時期の国家的案件として、「将軍継嗣問題」と「日米修好通商条約問題」があり容易に答えが出せるものではありませんでした。ここで直弼の代名詞でもある大老井伊直弼が誕生します。大老とは老中の上に置かれた臨時の役職です。直弼は大老就任後、瞬く間に強権を持ってこれらのことに対処します。自らも推す紀州藩主徳川慶福(後の14代将軍家茂)を将軍家定の後継者に決め、もう1つの条約調印問題も孝明天皇の勅許(天皇の許可)を得ずに調印しました。結果として14代将軍家茂は若くして亡くなりましたが、勝海舟は長生きしていれば英邁な君主として名を残したであろうと述べています。また、条約調印に関しても外国との軍事力では大きな差があったので対抗できる状況ではありませんでした。現に、後に倒幕の両翼を担う薩摩藩と長州藩が外国の艦隊の威力を体感することになります。直弼は桜田門外の変において、強引な手法に不満を持った水戸浪士らに暗殺されます。しかしこの難しい局面を当時の日本の実質的リーダーとして、決断し乗り越えたことは評価できると私は思います。リーダーとして決めるべきところは決めることを、今の日本の政治家にも期待したいものです。

そうそうリーダーといえばAKB48の柏木由紀さんがすばらしいですね。チームBを引っ張るキャプテンであり、お昼の番組でお天気お姉さんも務めています。昨年行われた総選挙でも前回の8位から3位へと躍進したのは彼女の日ごろの成果が実ったからでしょう。こんなリーダーが私の理想です。まだAKBのなかで推しメンがない方は、ゆきりに注目してはどうでしょうか。

それでは次回このコーナーがあったらまたお会いしましょう。

### 第2回 総会のご案内

2012年9月15日(土) 第1部 第2回総会 午後3時~(予定)  
第2部 懇親会 午後4時~

※会場等詳細は、会報第2号でお知らせします。

### 終身会費納入のお願い

校友会の各事業は、会員の皆様からの終身会費(10,000円)によって支えられています。校友会活動を安定的に展開、発展させていくために、終身会費の納入にご協力ください。

#### 【振込先】

京都銀行 二条駅前支店 普通預金 1024124

口座名義 立命館大学公務研究科校友会 事務幹事 高見澤篤

・お振込の際、振込人氏名の前に入学年度を西暦でつけてください。(例:2007コウム タロウ)

・振込手数料はご負担ください。

なお、納入いただいた方には記念品をお送りしております。

ml-rippo@ml.ritsumeit.ac.jpまでご一報ください。

### 編集後記

公務研究科の創設から早5年が過ぎ、修了生も100名を超えました。皆様におかれましては、活躍のフィールドは違っても、公務研究科で学んだことを活かし活躍されていることと思います。本年度、公務研究科校友会を組織できたことは、皆様のご活躍あつてのことです。この度、校友会活動の様子をお伝えする会報誌を作成させていただきました。今後も、校友会と皆様をつなぐ架け橋となれるよう頑張っていきたいと思っております。これからも公務研究科校友会をよろしく願いいたします。

公務研究科 1期生 一谷耕

RiPPo事務局

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

TEL 075-813-8274

Email ml-rippo@ml.ritsumeit.ac.jp

URL [http://www.ritsumeit.ac.jp/koumu/rippo01\\_j.html](http://www.ritsumeit.ac.jp/koumu/rippo01_j.html)